



株式会社ハイブリッドテクノロジーズ
(東証グロース 証券コード：4260)

Wur株式会社の株式取得（子会社化）に関する補足資料

2024年3月27日

Wur株式会社（以下、「対象会社」）の特長

- ①Webシステム・アプリ開発の新規立ち上げに経験豊富な人材を確保していることによる、主にプロダクト戦略やUX/UIデザイン等の上流工程の対応力。
- ②代表者である閏間氏が、複数の事業会社での新規サービスの立ち上げ、プロダクトのマーケティング経験を有していることによる、サービスローンチ後のグロースハックに関する豊富な知見。

Wur



代表取締役社長
閏間 莉央

略歴

大学在学中に友人と株式会社LifeAndを共同設立。結婚式のオンライン招待状を管理するシステムを開発し、大手ホテル等に導入。大学卒業後は複数のスタートアップ企業にてフルスタックエンジニア/PMとして新規立ち上げを経験。CCCグループ会社ではテックリードとしてプロダクト開発や、グロースハック、マーケティングを担当。その後、株式会社KAENにて取締役CTOとしてSaaSプロダクトの0→1開発を経験し、その他複数のスタートアップで外部CTOを兼任。2019年2月にWur株式会社設立。

【本人コメント】

Wur株式会社は『人々の日常に、心躍る体験を。』をミッションに、プロダクト開発に伴う上流設計・デザイン・開発・その後の運用までを一気通貫で行ってまいりました。

特に”挑戦者”の味方でありたいという思いから、開発費用を抑えることでチャレンジの打席に立つ回数を増やせるよう『オフショア開発』に力を入れて進めてきております。

ハイブリッドテクノロジーズ社と一緒にすることでオフショア開発体制の強化及びクリエイティブサイクルを加速し、今後も皆様のチャレンジを全力で応援・一緒にカタチにする伴走者として、努力していきたいと考えております。

会社名	Wur株式会社
設立	2019年2月6日
所在地	東京都渋谷区渋谷二丁目19番15号宮益坂ビルディング609
事業内容	インターネットサービスの企画・開発・運営
資本金	3百万円
売上規模	78百万円（2023年6月期実績） 200百万円（2024年6月期見込）
稼働人員数	30
決算期	6月



対象会社の100%株主である閨間 莉央氏より、2段階に分けて株式譲渡を実行し、将来的に100%子会社化。1段階目は2024年4月1日に、対象会社の発行済株式の67%を取得。残る33%の取得日は、別途協議の上決定する。

		1段階目	2段階目
株式譲渡契約締結日		2024年3月27日	2024年3月27日
取得資金の調達方法		手元現預金より充当	手元現預金より充当
今期業績への影響		精査中	未定
株式取得日（効力発生日）		2024年4月1日（予定）	未定
取得後の 対象会社の持分	当社	67%	100%
	閨間 莉央	33%	-



プロダクト戦略、UX/UIデザイン、開発後のグロースハック領域に強みを持つWur社を当社グループに迎えることで、従来参画が難しかった構想段階の引合を案件化、ハイブリッド型サービスの件数増加、単価向上を狙う。

Hybrid Technologies



Hybrid Technologies × Wur



対象会社は、大手顧客を含む新規案件を獲得しており、今期（2024年6月期）には大幅な成長が見込まれる。

最近3年間の経営成績の実績及び進行期の見込み（注1）

決算期（注2）	2021年6月期 （実績）	2022年6月期 （実績）	2023年6月期 （実績）	2024年6月期 （見込） （注3）
売上高	14,702千円	83,025千円	77,673千円	200,000千円
営業利益	269千円	2,277千円	△127千円	60,000千円

- （注） 1. 上記の経営成績及び財政状態に記載の数値は、監査法人による監査を受けたものではありません。
2. 当社グループイン後、対象会社の決算期を9月に変更する予定です。
3. 今期の当社連結決算に取り込まれる対象会社の決算数値は、2024年4月以降となります。

対象会社の主要顧客の一部

CCC MK HOLDINGS

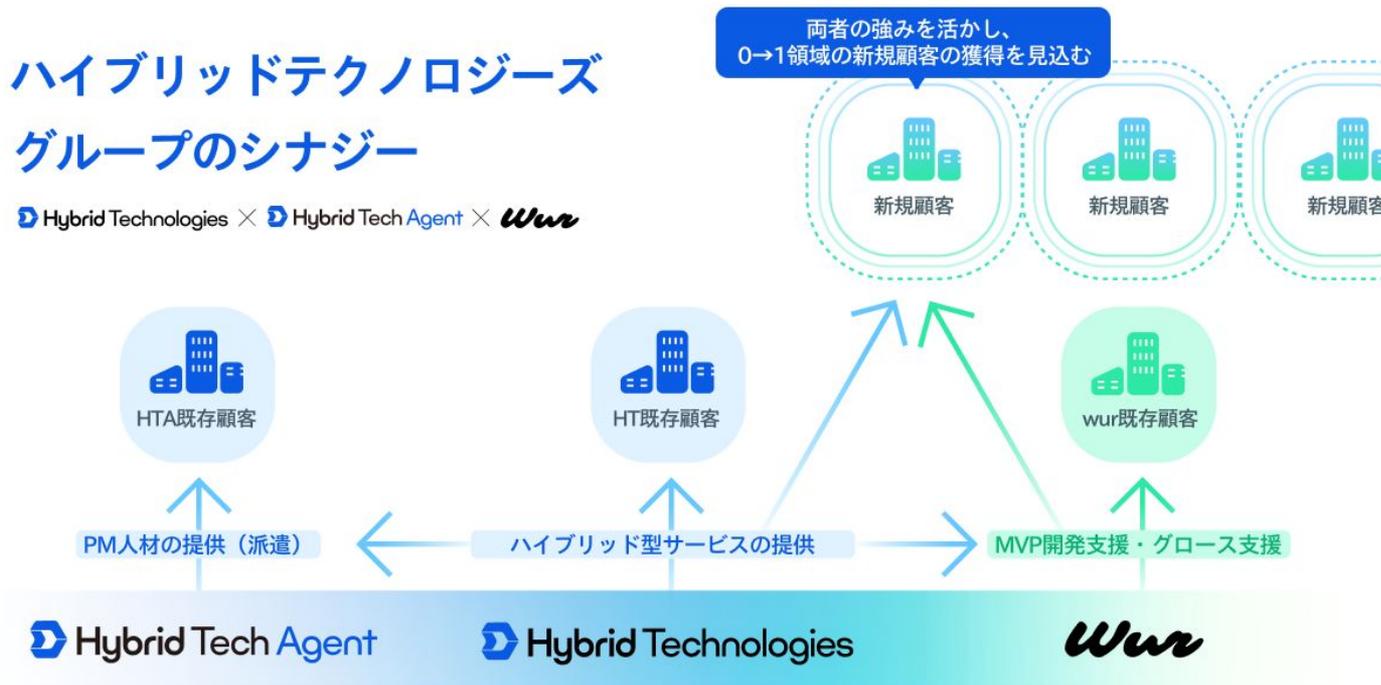
CCC

Culture Convenience Club Co., Ltd.

大規模なプロジェクトのマネジメントや、サービス構想の具体化等の上流工程に強みを持つグループ会社と、当社が持つベトナムの機動的なIT開発リソースのシナジーによって、日本国内を中心に幅広い業種、規模のお客様に一気に通貫、且つ機動的なソリューションを提供。

ハイブリッドテクノロジーズ グループのシナジー

Hybrid Technologies × Hybrid Tech Agent × Wur





Hybrid

Technologies

- ・本資料は、当社の業界動向及び事業内容について、当社による現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。
- ・これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
- ・当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。
- ・本資料における将来展望に関する表明は、利用可能な情報に基づいて当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではございません。